トラック荷台落下防止親綱張り装置　設置対象トラック２t、4t

組立式　安全君　レンタル・業務用

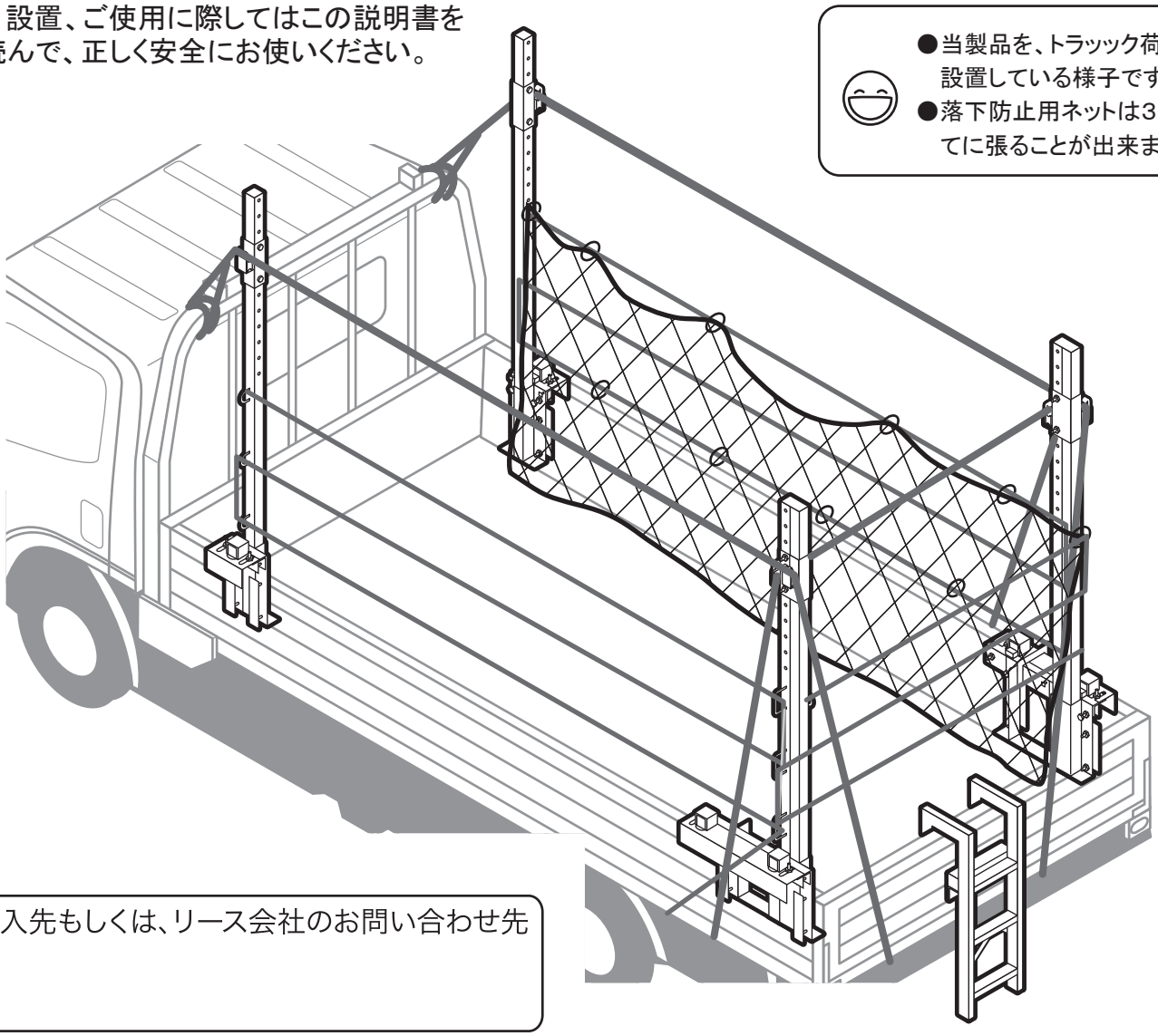
取扱説明書

型式：SFT-01

この度は「安全君」をお買い上げいただき、ありがとうございます。この製品は、トラック荷台の「あおり」に設置し、作業員が停車中のトラック荷台での積み込み、荷おろし作業での落下事故を防止する親綱張り装置です。設置、ご使用に際してはこの説明書を良く読んで、正しく安全にお使いください。

組立時に使用する工具
●レンチ、スパナ●保護テープ等

●当製品を、トラック荷台に設置している様子です。
●落下防止用ネットは3面全てに張ることが出来ます。



●購入先もしくは、リース会社のお問い合わせ先

安全上のお知らせ

●作業員使用安全帯規格「タイタンリブラ・ランヤード」と同等の製品をご使用ください。
●製品の期待寿命は１０年です。詳しくは保証規定をお読みください。
●設置作業は２人以上で行ってください。
●設置作業に際しては、安全帽、軍手などをご使用ください。
●1ページの部品一覧で不足がないか確認してください。
●部品に不足や異常があるなどした場合は設置作業を中止し、購入先もしくは、レンタル会社までご連絡ください。

●この説明書には下記のマークを付けています。
拡大損害が予想される事項には…… ⚠
禁止行為には…… ⃠
特に良く読んで頂きたい事項には…… ❗
おすすめしたいことは…… ☺
●第三者に貸与される場合は、この説明書を必ず添付してください。
●この説明書は大切に保管してください。
●この製品には安全にご使用いただくために「期待寿命」が定められています。
●この説明書は保証書を兼用しています。大切に保管してください。

製造販売元　　有限会社 邦和産業

部品一覧、各部の名称

部品が全部そろっているか確認してください。
不足している場合はレンタル会社にお問い合わせください。（各1個）

滑車4個

滑車

締め付けボルト

（前部右側用）

（前部左側用）

（後部左側用）

（後部右側用）

親網用支柱4本

支柱受4個

親網用支柱差し込み穴

（前部右側）

（前部左側）

（後部左側）

（後部右側）

補助ロープ通し

締め付けボルト

アルミはしご

親網用支柱差し込み穴

補助ロープ通し

フック付親綱
［6m×1本/10m×2本］

落下防止用ネット
［90cm×10m×2本］
［90cm×2.5m×1本］

レバーブロック［3台］

工具等の使用方法は工具に添付されている取扱説明書にてご確認ください。

カラビナ［20個］

緊張器［3個］

ベルトラッシング［3台］

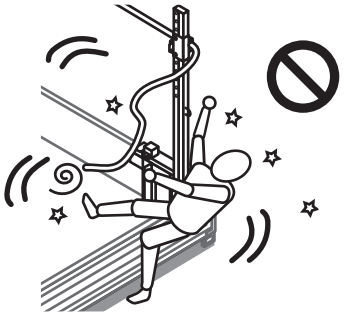
永木テンションメーターa型
［1個］

補助ロープ（ナイロン）
［12mm×30m×2本］
［12mm×15m×1本］

ご使用の前に…

よく読んで予測される危険を回避して安全にご使用ください。

警告　重大な事故の原因となります。



- 親綱の張力を解放する際に、器具が跳ねる事が有りますので、十分注意してください。
- 指定されたロープの張力規格を守ってください。
- 指定された安全帯規格をご使用ください。

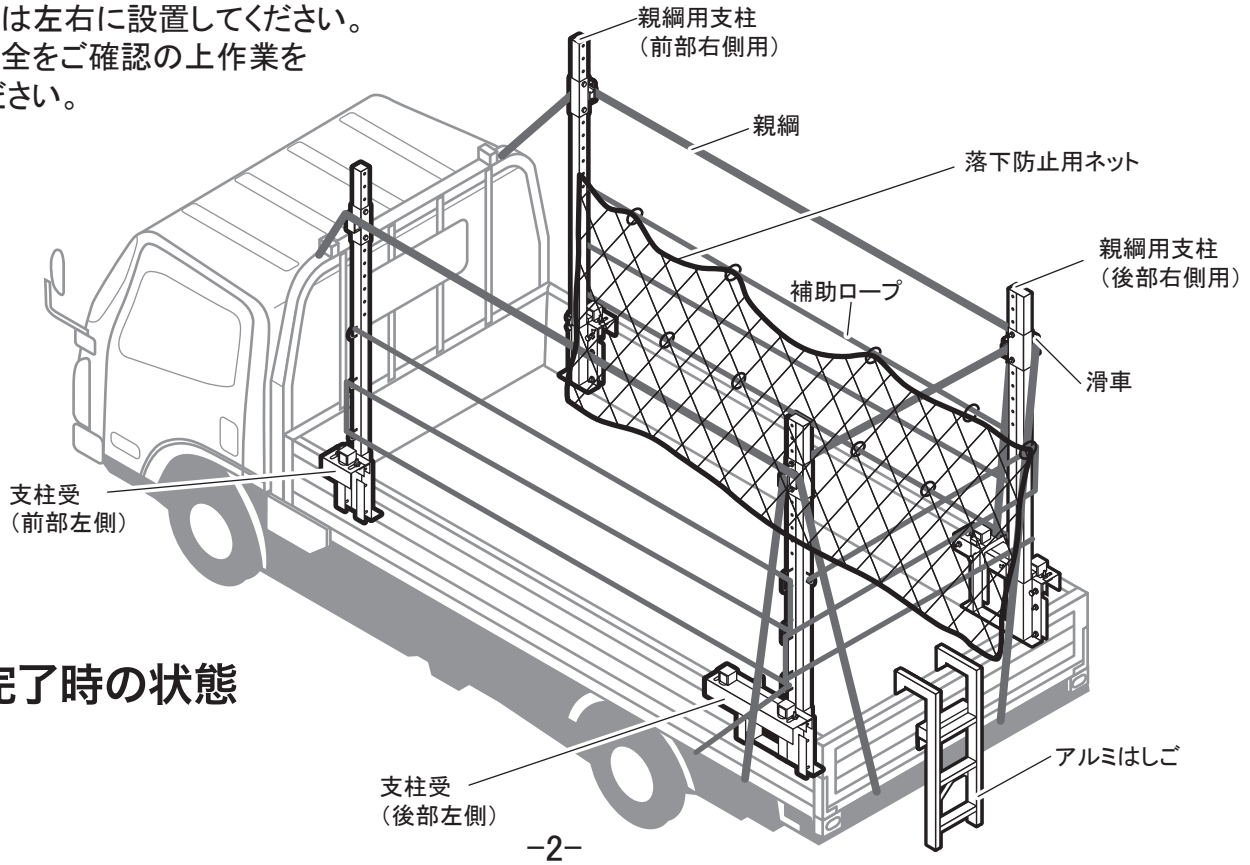
注意　ケガや器具損傷の原因となります。

- 積載物の荷止めには使用しないでください。
- 親綱にむやみにぶら下がらないでください。
- 支柱は長さと重量が有ります。作業は2人以上で行ってください。
- 本書記載以外の用途では使わないでください。

1.設置の準備

- 支柱受け・親綱支柱・ネジ等に亀裂やヒビ・ガタツキゆるみが無い事を確認してください。
- 設置作業に際しては、安全帽、軍手などをご使用ください。
- 荷物の積降作業に合わせて「安全君」の組み立てを行ってください。左側の場合は、右側に設置し、後方の場合は左右に設置してください。
- 周囲の安全をご確認の上作業を行ってください。

作業は、2人以上で行ってください。



設置完了時の状態

2.取付け作業-①
右側前部へ取り付けます。

(1)支柱受けの設置

①前部右側支柱受けを右側あおり前部に設置します。（図−1）

②とりいより、30cm程離し、支柱受け前部右側用の左側が、レンチ等工具を使えるようあけてください。（図−2）

③親綱支柱差し込み穴が内側になるように設置します。

④設置位置はあおりの金属枠を避け、木部にあたるようにします。

⑤上下のラッチ鍵を外し、あおりの厚みに合わせ前部右側支柱受けを広げます。（図−3）

⑥前部右側支柱受けをあおりに被せ、ラッチ鍵を合わせ、ナットを締めます。

⑦あおりを均等に締め付けるように、ナットを交互に締め付けます。

⑧下四本のボルトは緩み止めナットも合わせて締め付けます。

⑨前部右側支柱受けがしっかり固定されている事を確認します。

(2)親綱用支柱の取付け

①支柱の滑車位置を、作業員の身長や積荷の高さにあわせ固定します。（図−4）

②親綱支柱差し込み穴に親綱用支柱（前部右側用）を差し込みます。（図−5）

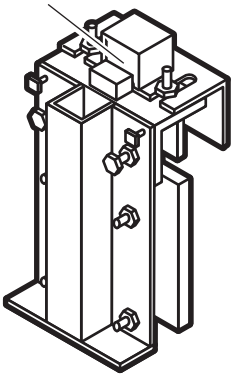
③補助ロープ通しが外側になるように差し込みます。

④穴の最後までしっかり差し込みます。

差し込む位置をよく確認して下さい。

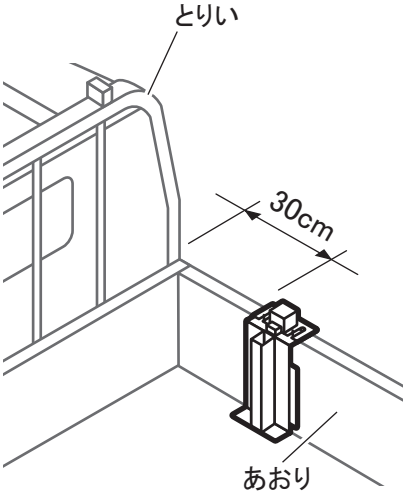
支柱は長さと重量が有ります。作業は2人以上で行ってください。

図−1

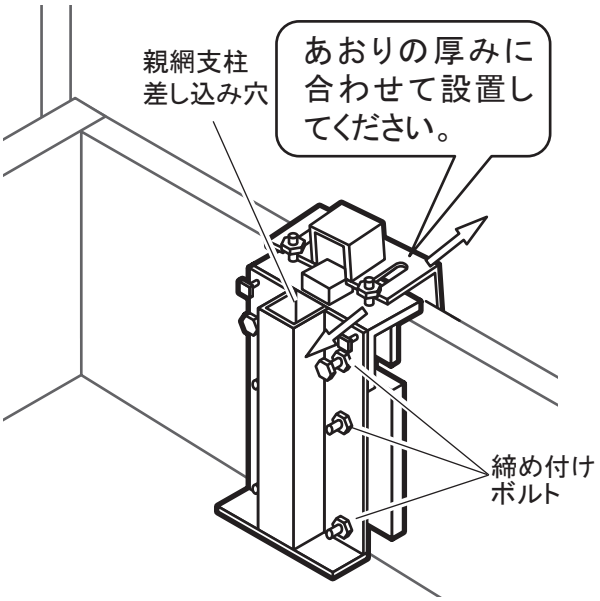


前部右側
支柱受

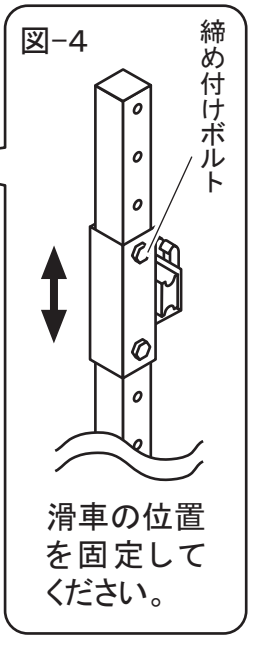
図−2

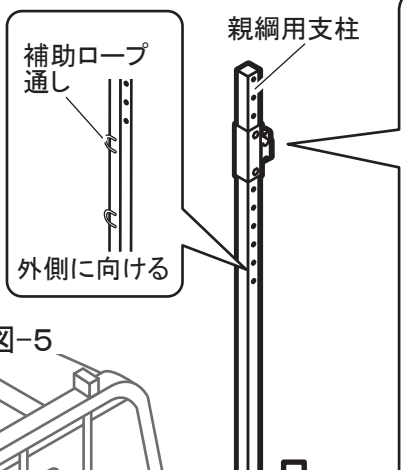


図−3

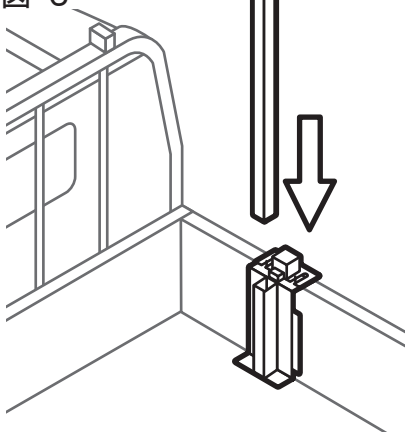


図−4





図−5



3.取付け作業-②
右側後部へ取り付けます。

(1)支柱受けの設置

①後部右側支柱受けを右側あおり後部に設置します。（図−1）

②親綱支柱差し込み穴が内側になるように設置します。（図−2）

③設置位置はあおりの金属枠を避け、木部にあたるようにします。

④ラッチ鍵を外し、あおりの厚みに合わせ後部右側支柱受け本体を広げます。（図−3）

⑤後部右側支柱受けをあおりに被せ、ラッチ鍵を合わせ、ナットを締めます。

⑥あおりを均等に締め付けるように、ナットを交互に締め付けます。

⑦下四本のボルトは緩み止めナットも合わせて締め付けます。

⑧後部右側用がしっかり固定されている事を確認します。

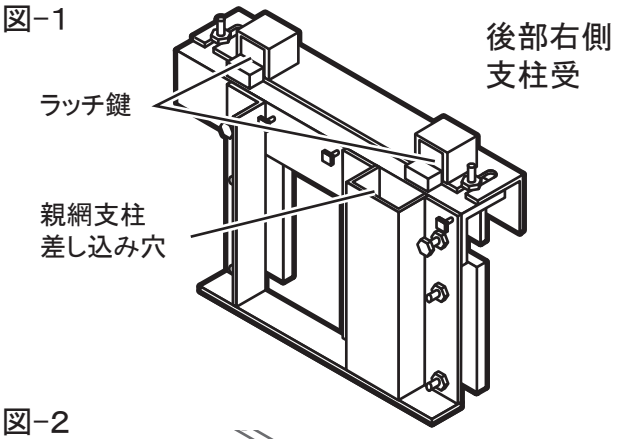
(2)親綱用支柱の取付け

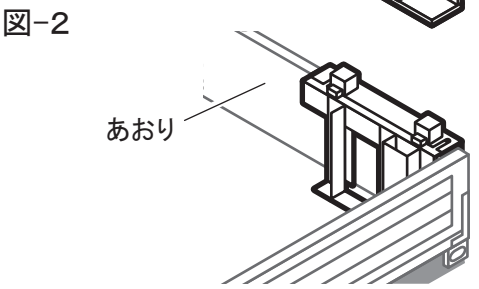
①支柱の滑車位置を、作業員の身長や積荷の高さにあわせ固定します。（図−4）

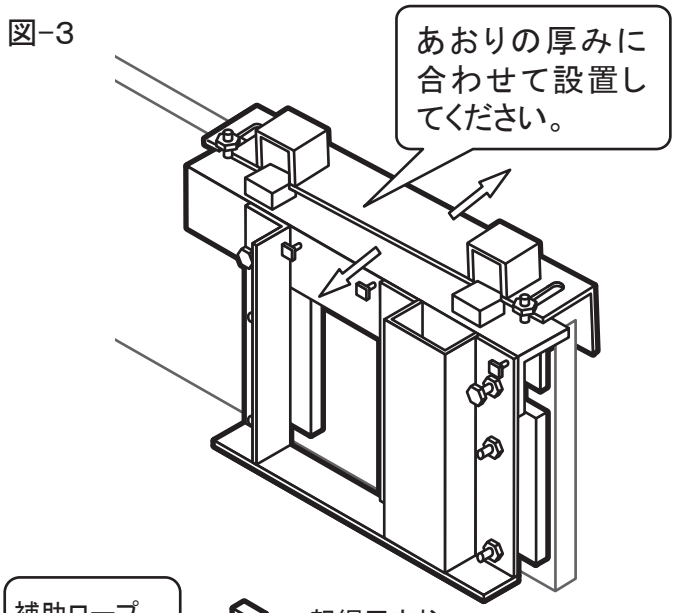
②親綱支柱差し込み穴に親綱用支柱（後部右側用）を差し込みます。

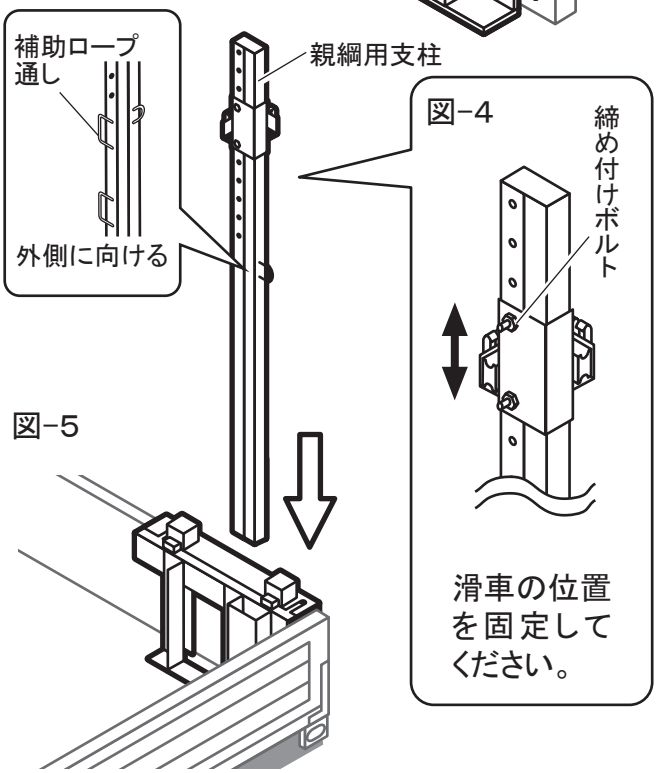
③補助ロープ通しが外側になるように差し込みます。

④穴の最後迄しっかり差し込みます。









同様の手順で、左側のあおりに支柱受けと親綱用支柱を取り付けます。

4.取付け作業-③
親綱を取り付けます。

（トラック荷台の左側が荷上げ作業とした場合）

①右側側面に親綱を取り付けます。

②前部親綱支柱近くのトラックとりいに保護テープ等を巻き付け保護します。（図−1）

③親綱のフック側をとりいに巻き付けた保護シートの上に取り付けます（（図−2））

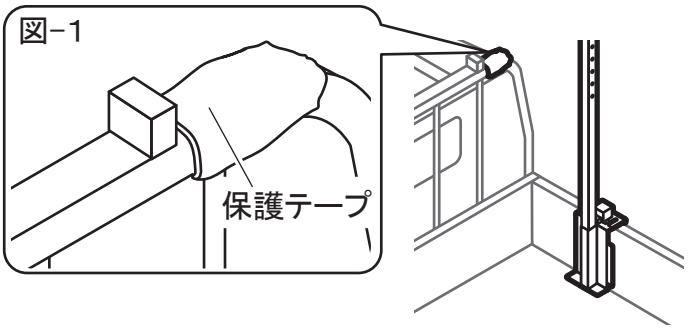
④作業者の身長により、滑車の高さを調整し固定します。

⑤親綱用支柱（前部右側用）の滑車に親綱を通します。（図−3）

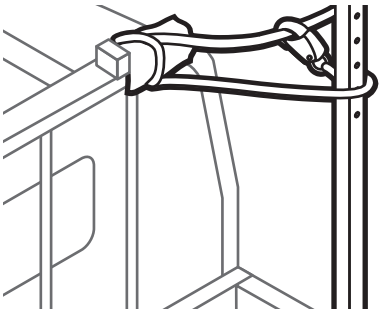
⑥次に親綱用支柱（後部右側用）の滑車に通します。

> 左側、後部は、上記の手順に沿って設置してください。

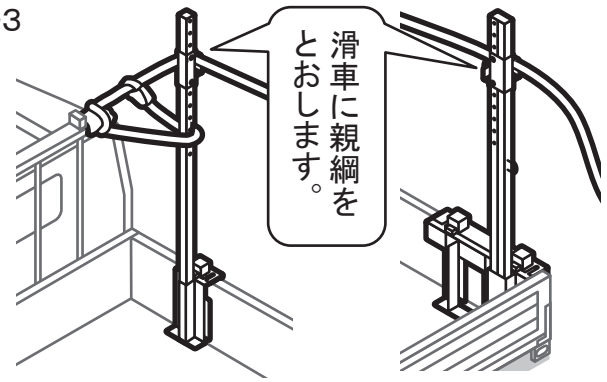
図−1



図−2



図−3



5.取付け作業-④
親綱の張力を調整します。

①緊張器、ベルトラッシング、テンションメーターを図のようにセットします。（図−4）

②緊張器をレンチで強く張ります。

③緊張器をレバーブロックで巻き上げ、親綱の張力を強めます。

④テンションメーターで確認しながら、2t車150kg以上、4t車200kg以上まで強めます。

⑤次にベルトラッシングを取付け、テンションメーター以上に締上げてメーターを外します。

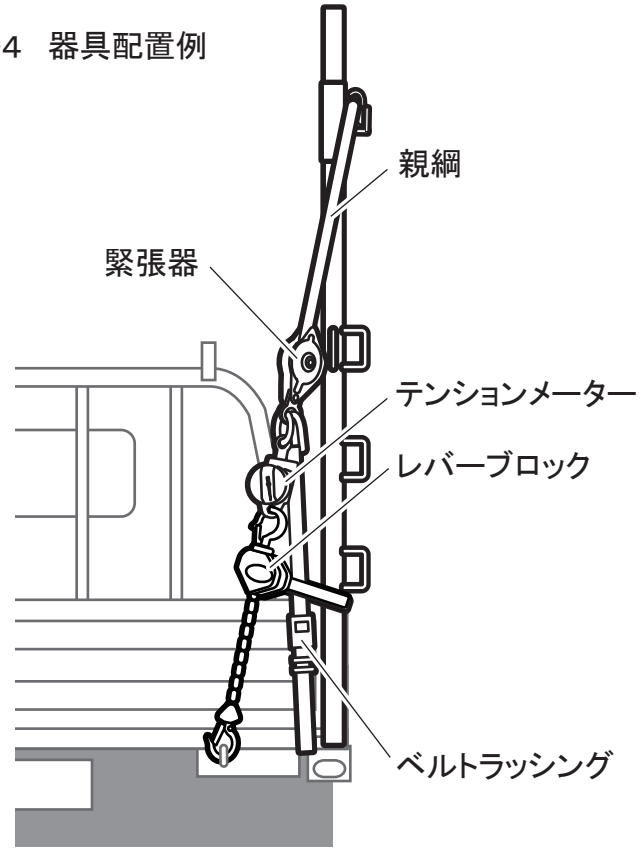
⑥張力が設定できましたら設定作業は終了です。

⑦テンションメーターを取り外し次の設置作業に使用します。

⑧テンションメーターを取り外す時は、ベルトラッシングで設置張力以上に巻上げてから取り外します。

> 緊張器、ベルトラッシング、テンションメータの使い方は、それぞれの取扱説明書をご覧ください。

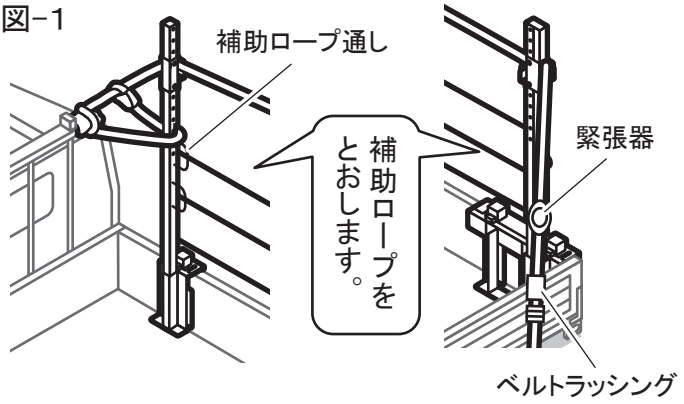
図−4　器具配置例



6.補助ロープ張り

①補助ロープ張りは、3本張りです。
②支柱の補助ロープ通しに上から通し中段へ、その後下段を通し下段端部で止めます。
③下の端を車輌フックに掛け、ロープを張り固定します。（図-1）

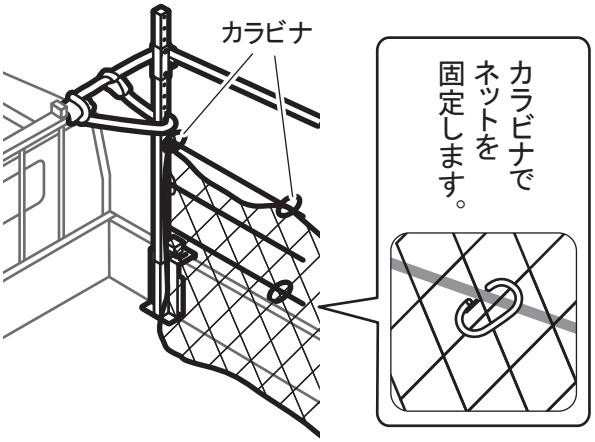
図-1



7.落下防止用ネットを張る

①支柱の補助ロープ通しにネットの端をカラビナで取付けます。
②補助ロープの2段目と後部支柱の補助ロープ通しにカラビナを付け、ネットをくくりつけます。（図-2）
③ネットの中央付近にカラビナを取付け、補助ロープをくくりつけネットを固定します。
④ネットは3張りあります。必要に応じて逆の側部、後部にもネットを取付けてください。

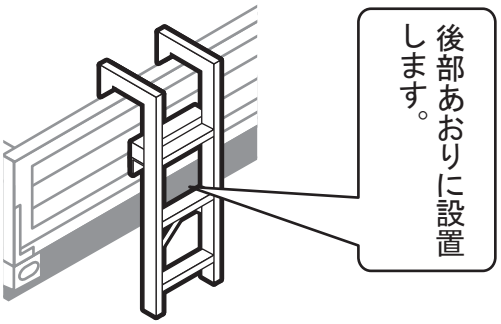
図-2



8.アルミハシゴの取り付け

①後部あおりにとりつけます。（図-3）
②車両の移動または走行の際は取外し荷台に収納します。

図-3



9.使用方法

①作業者は、装着した安全帯のフックを親綱に掛けます。（図-4）
②対応する安全帯の規格はタイタンリブラです（巻取式）。上記以外は使用しないでください。

図-4

10.取り外し方法

①使用している緊張器の取扱説明書で指定されている手順に沿って、親綱の張力を解放します。
②設置手順の逆手順にて、取り外します。

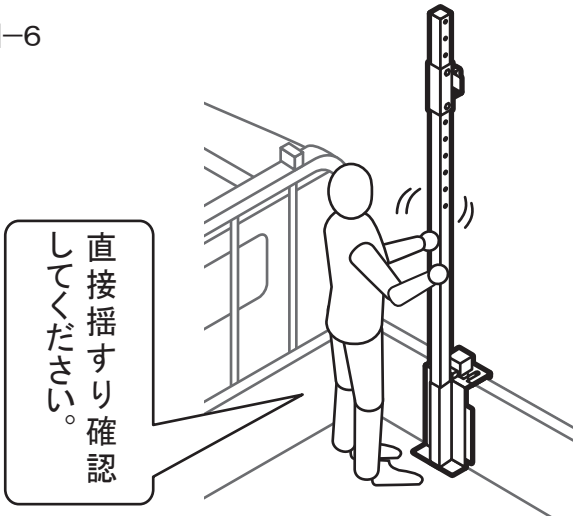
> 親綱の張力を解放する際に、器具が跳ねる事が有りますので、十分注意してください。（図 -5）

図-5

11.お手入れ方法

①泥などの汚れがひどいときは、水洗いし、よく乾燥させてください。
②ガタツキなどがないか、直接揺すり確認してください。（図−6）
③ガタツキなどが有る場合は、ナットなどを締め増ししてください。
④改善しない時は、購入先もしくは、レンタル会社にご連絡ください。

図−6



12.保管方法

長期間使用しない場合
①お手入れ方法に従った後、布などで全体を巻きます。
②雨があたらない、乾燥した屋内で、安全に保管してください。

13.故障かな、と思う前に・・

Q:柱がぐらぐらする。
A:ガタツキなどが有る場合は、ナットなどを締め増ししてください。
Q:親綱の張力を強めると、柱が傾きます。
A:支柱受けの取り付けを、再度取り付け直し、強めてください。

異常を感じた場合は、すみやかに使用を中止し、購入先もしくは、レンタル会社にご連絡の上ご相談ください。そのまま使用すると、ケガや器具損傷などの原因となります。

保証規定

保証期間：お買い上げ日より本体　1年間

この製品の寿命について

この製品は下記の条件で寿命を設定しています。これを越えた使用は重大な事故などの原因となります。

■期待寿命：10年（本書記載の使用状況で、想定される適切な当該製品の寿命です。）

■保証期間：1年間（下記の条件でご使用された場合の不具合などについて無償修理、交換などをお約束する期間です。）
この保証規定は、本書記載に基づく正常な使用において、故障や欠陥が発生した場合にお買い上げ後1年以内であれば、無償にて修理または交換をお約束するものです。ただし、次の場合は、保証期間においても有償修理となります。

⑴使用上の誤りや改造・不当な修理による故障や損傷。
⑵お買い上げ後の落下・輸送による故障又は損傷。
⑶火災・地震・水害等の天災地変ならびに公害等外部要因に起因する故障や損傷。
⑷使用による外観や本体各部の消耗及び傷など。
⑸傷防止用保護ゴムの剥離や劣化によるひび割れ。
⑹日本国外にての使用。
⑺リサイクル業者や使用者などによる再販など、当社の責任範囲を越える場合など。
⑻本書の提示が無い場合または記入内容が不当な場合。
⑼親綱フック・トラックロープ・ベルトラッシングなど消耗品
⑽テンションメーター・レバーブロック・緊張器は、製品添付の保証規定によります。

●本書の再発行は致しません。大切に保存してください。

■製品を廃棄される場合は、各自治体の定めた方法に従ってください。

【仕 様】

品名:「安全君」
型式:SFT−01
用途:トラック荷台落下防止親綱張り装置
材質:本体/支柱:SS-41(亜鉛ドブメッキ仕上げ)、ネジ類/鉄製(ニッケルメッキ仕上げ)、親綱ナイロン三つ打ロープ16mm
寸法:前部支柱／2004mm(高さ)×50mm(幅)×50mm(奥行き)、後部支柱／2004mm(高さ)×100mm(幅)×50mm(奥行き)
前部支柱受／380mm(高さ)×250mm(幅)×150mm(奥行き)、後部支柱受／380mm(高さ)×550mm(幅)×150mm(奥行き)
重量:(約)130kg
付属品:フック付親綱[6m×1本/10m×2本]、緊張器[3個]、レバーブロック[3台]、ベルトラッシング[3台]、永木テンションメーターa型[1個]、補助ロープ(ナイロン)[12mm×30m×2本/12mm×15m×1本]
ロープ設定張力:2t車、150kg以上　4t車、200kg以上
日本製

※本書記載の内容は利便性や安全性向上の為予告無く変更する場合があります。
※広告や説明資料等と一部異なる場合がございますが、あらかじめご了承ください。

購入先もしくは、
リース会社のお問い合わせ先

レンタル品の保証規定等は、該当するレンタル契約書をご確認ください

製造販売元　有限会社　邦和産業
〒984-0014
宮城県仙台市若林区六丁の目元町 14 番 40-1
電話：022-288-9677　URL：http://www.houwa-sangyo.jp/
FAX：022-288-9626　e-mail：y-houwa@minos.ocn.ne.jp

©PROCONSULTS05.2014 転記転用禁止

1405300001